



# かけはし

第194号  
2024年11月発行

発行：峡南教育事務所  
教育支援スタッフ（地域教育担当）

## 第38回 ことぶき勸学院祭

テーマ『勸学院祭 みんなの笑顔に会いたくて』



十月十五日（火）の午後から、YCC県民文化ホール（小ホール）において、県内六教室の一・二年生、約三〇〇名が一堂に会し、第三八回ことぶき勸学院祭が開催されました。異世代交流として平成八年創部以来数々の賞を受賞してきた甲府商業高等学校ソングリーダー部の息の合ったダンスを皮切りに、踊りや合唱、和太鼓演奏創作Pチミュージカル、朗読劇など各教室とも趣向を凝らした内容となっており、学院長をはじめ、各事務所长、親族など多くの関係者が観覧し、とても楽しんでおられました。



またクラス全員で踊った『峡南ズンドコ節』は適度な運動になり皆さんの元気さを感じました。さすが二年生、昨年よりグレードアップした発表となり、周りからお褒めの言葉を頂きました。



二年生 和太鼓演奏 『富士川太鼓』  
『かがり火太鼓』  
『峡南ズンドコ節』  
踊り

二年の阪本学級長によるエールで会場全体を巻き込み、発表後半のスタートにふさわしい盛り上がりを見せました。四月から旧原小学校体育館に集まって練習を積み重ねてきた太鼓では、息の合った力強い演奏に会場の皆さんも聞き入っておられました。



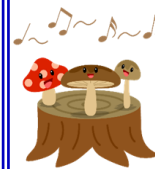
一連の流れで洗練された素晴らしい朗読劇でした。一、二年生ともに発表終了後に小ホールのホワイエで笑顔で写真に写っている姿が、これまでの練習や準備の疲れも吹き飛び、充実した発表であったことを物語っており、とても印象的でした。



学級会の何気ない話の流れから、中先生の電子ピアノのバックミュージックが流れた瞬間に会場の雰囲気が変わり、『自分たちがこれからの人達に何が残せるのか、どんな種を蒔き育てるのか。』とても考えさせる内容でした。スクリーンの映像と「種」の合唱、退場するまで



## ことぶき勸学院だより



一年生 朗読劇 『かぼちゃの種が』  
歌 『種』

一年生の朗読劇では、後世に

南巨摩郡富士川町鵜沢771-2  
TEL:0556-22-8154  
FAX:0556-22-8144

HPでも御覧になれます。  
<https://www.pref.yamanashi.jp/kyoiku-mk/index.html>



南巨摩合同庁舎(合庁)

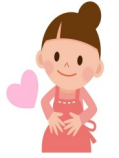
### 目次:

ことぶき勸学院祭	1
思春期体験学習 峡南地域各中学校 青洲文庫100周年 鵜沢・南部警察署管内 交通・防犯弁論大会	2
高等学校小倉百人一首 かるた大会山梨県予選 ハロウィーンパレード (静川保育所) 峡南五町 秋の催し	3
高等学校小倉百人一首 かるた大会山梨県予選 ハロウィーンパレード (静川保育所) 峡南五町 秋の催し	4



南部町アルカディア文化館内  
南部町立図書館  
(只今、改修中) 休館  
令和7年2月  
リニューアルオープン

暑い日が続き、やっと秋らしい日々が訪れましたが、あっという間に冬が来そうです。気温の急激な変化には、十分注意をして体調を管理しながら健康にお過ごしください。



# 峡南地域中学校

## 思春期体験学習



峡南地域では、平成十一年度より町や県保健福祉事務所の保健師、助産師の方が中心となり、各中学校の三年生を対象に思春期体験学習を行っています。この学習の目的は、乳児とのふれあいや講義、妊婦体験等を通して『生命誕生の奇跡』『妊娠・出産・育児』『LGBTQ』『命の大切さ』等について学ぶことです。今年度は、六月に増穂中学校(第一号掲載)、十月から十一月に他の各中学校で行われ、感染症対策をとりながら赤ちゃんとのふれあい体験も無事に実施することができました。実際に赤ちゃんに触れることにより命の大切さや親への感謝を感じる生徒が多いようでした。生徒たちは、一つ一つの学習や体験活動に仲間と協力しながら取り組み、非常に有意義な経験になったと思います。

### 早川中学校(九月二十六日)

都留市立病院の助産師海野聖子様から「いのちのおはなし」という題材で、赤ちゃんが誕生するまでのことや、パートナーとの関係の持ち方などを分かりやすく説明していただきました。また町の保健師さんから赤ちゃんの人形を使用したのシミュレーションを行



たあと、実際の赤ちゃんとのふれあい体験を行いました。生徒達は本物の赤ちゃんに触れ、緊張しながらもみんな笑顔で対応していたことが良かったです。生徒たちの感想に、妊娠、出産、子育ての大変さ



三珠中学校(十月二十四日)

町保健師さんから市川三郷町の現状を伺い、生命の誕生や中学生へ向けての話があり、妊婦体験や赤ちゃん抱っこ体験を行いました。妊婦体験ではとにかくお腹が重く、階段を上ったり下ったり、立ったり座ったりするような日常的に行う動作の大変さに気づき、妊婦さんの苦勞を身をもって体験しました。



抱っこ体験では「とにかく赤ちゃんはかわいかったです。泣いてしまったときに、お母さんがすぐに泣き止まることができ、すごいと思った。」

「赤ちゃんを抱っこして柔らかさや温かさを感じた。幸せな気分になった。」「自分がお母さんになったら今回の経験を活かしたい。」などの感想が発表されました。また参加してくださったお父さんから「みなさんをここまで愛情をかけて育ててくれた、親への感謝の気持ちをお父さん目線での子育てについて語ってもらったり、赤ちゃん人形での練習に、育児経験のある男性職員に入ってもらったりして、育児は父親と母親が協力して行うものである、という意識が持てるような工夫をしました。妊婦さんや赤ちゃん、お母さんとのふれあいや男女の違い、多様な性についても学ぶ中で命の尊さ、人としてお互いを思いやる心の大切さも感じるようになってきた様子でした。貴重な体験ができたと思えます。」



市川中学校(十月十一日)

保健師さんや助産師さんから出産や子育ての話聞き、班に分かれ妊婦体験や赤ちゃん人形を使用したシミュレーションを行いました。地域の8組の赤ちゃんとのふれあいました。妊婦体験では、とにかく重く、大変だという感想が大多数で、さら



つわりなどもあり、辛いこともあると思っただけです。また抱っこ体験では、本物の赤ちゃんとのふれあう中で、首を気にしながら繊細に抱くことが大切ということがわかりました。また出産や育児は、父親と母親で協力して行うことが大切であることに気づいたようでした。



### 身延中学校(十月二十八日、十一月十一日)



事前にricorinoのちの教室代表の福田紀恵さんに赤ちゃんの誕生についての話をしていたいただき、妊婦さんの大変さなどを学びました。後日、実際に町内の6組の赤ちゃんを抱っこし、お母さん方に質問等を行いました。最初はお互いに緊張してぎこちなかったですが次第に慣れていき、ふれあい体験が終わる時間になっても、いつまでも名残惜しく赤ちゃんと一緒に遊んでいる生徒達が非常に印象的でした。



上手にできるかな～





### 高等学校小倉百人一首かるた大会

#### 山梨県予選 大客殿

十月五日(土)に関東地区高等学校小倉百人一首かるた大会山梨県予選が開催されました。例年、甲府地区の公共体育施設の柔道場等を使用し、今年度は身延山久遠寺大客殿にて初めて開催されました。たまたみ八十畳の大広間で、厳肅な雰囲気の中、上の句が読まれ「パン」と畳をたたき音が心地よく響いていました。



### 峡南地区 秋の催し

峡南五町の秋の催しを紹介します。今年参加できなかった方も来年はぜひ地域の催しに参加し、家族で楽しみましょう。(詳しくは、町のHP等を確認)

#### 町制施行十五周年記念事業 山車巡行祭り(富士川町)

10/25

#### ハロウィンパレード(静川保育所)



十月三十日、朝まで降った雨も上がり爽やかな秋空のもと、静川保育所でハロウィン仮装パレードが行われました。最近、人里に熊や猿が出没したという通報もあり、保育所外へ出て歩くこともあまりないので、子どもたちもハロウィンの衣装を着て歩くことをとても楽しんでいました。すこやかセンターの皆さんや望月町長をはじめとした身延町役場の職員、みのワンにあたたかく迎えられ、お菓子などを頂きました。地元の方や道行く車の方が手を振ってくれ、笑顔で手を振り返している姿が印象的でした。また園児たちが訪れると、仕事をしている大人が笑顔になり、やわらかな雰囲気を感じました。子どもたちが地域に与える影響力を感じました。



富士川町制施行十五周年を記念して五年ぶりに山車が巡行しました。鵜沢中学校の生徒が山車に乗り、太鼓を叩き、祭り囃子が心地よく響いていました。四台の大きな山車は非常に迫力があり、見応えがありました。次の巡行は何年後になるのか楽しみに待ちたいと思います。また、十一月十日に富士川いきいきスポーツ公園で「甲州富士川まつり」も例年通り開催され、様々な催しが行われました。

富士川町制施行十五周年を記念して五年ぶりに山車が巡行しました。鵜沢中学校の生徒が山車に乗り、太鼓を叩き、祭り囃子が心地よく響いていました。四台の大きな山車は非常に迫力があり、見応えがありました。次の巡行は何年後になるのか楽しみに待ちたいと思います。また、十一月十日に富士川いきいきスポーツ公園で「甲州富士川まつり」も例年通り開催され、様々な催しが行われました。



#### アルカディア南部総合公園広場 アルカディアフェスタ2024

10/15



アルカディア南部総合公園広場で、今年度は町の公式キャラクター「タケノコマン」のお披露目、元プロ野球選手の鳥谷敬さんを迎えた野球教室、ボルダリングウォール、キッチンカー二〇台による様々な食べ物、町の職員による様々なアトラクション、南部町の伝統である白鳥太鼓などのイベントが予定通り実施されました。町内や県内外から多くの家族連れが訪れ、爽やかな空の下、笑顔で楽しい一日を過ごしていました。

#### 第二八回奥山梨はやかわ 紅葉と食まつり(早川町)

10/27

紅葉が色づき始めた山間部の早川町民スポーツ広場で、町内の特産品販売店や町内外の飲食店が参加し、県内はもちろん県外からも多くの方が訪れて賑わっていました。早川中生による太鼓の演奏を皮切りに、旬の食べ物とステージの催し等があり、老若男女問わず、皆さん楽しんでいました。



#### はんこ日本一 六郷の里 第一八回秋まつり

11/3

手作りのふるさと秋祭りとして、六郷地区の地場産業の印象などの魅力を町内外の方に楽しんでもらうお祭りでは、この町ならではの「逆さ文字字入れ大会」や「印章篆刻体験」が行われました。



#### 富士川クラフトパーク クラフトフェア(身延町)

10/26 27

県内外から多種多彩な約二〇種のクラフト作品が販売され、来場者が TENT をまわり、売主(作家)と作品について聞きながら、商品を購入していました。広い公園内では子供を連れた家族が、シートを引き、ご飯を食べながらクラフトフェアを楽しんでいました。



#### 第一三回みのぶまつり

11 / 3

身延町総合文化会館駐車場で、地元のお店や団体など約四〇のブースが出ていました。またステージでは発表やショー、さらに芝生広場ではスポーツ体験など多くのイベントで盛り上がっていました。

